

令和5年度事業報告書

社会福祉法人天 恵 園

(2023年4月1日～2024年3月31日)

～笑顔届けよう～

サステイナブルな共生社会目指して

1 事業概況

社会福祉法人天恵園では『笑顔届けよう』を理念として、どんな重い障がいをお持ちの方でも笑顔で安心して暮らせる社会の実現のため、法人を運営しています。

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行したことにより、利用自粛・施設の閉所などの影響が減少しました。しかしながら、新たにインフルエンザの流行や他の感染症の対策を余儀なくされました。

このような環境のもと、令和5年度の法人全体での活動収益は246,296千円、活動費用207,667千円、結果、活動増減差額38,629千円の黒字を計上することができました。

この数値は、サービス活動収益・サービス活動増減とも前年比で増加、当初予算もクリアすることができました。

令和6年度は、法人設立から10周年を迎えるため、記念事業として法人施設の建設のための土地選定および施設概要等の研究を実施いたしております。施設のコンセプトとしては、

- ① 機械浴を設置し重度の利用者の入浴サービスができること
 - ② コミュニティカフェによる利用者保護者の交流及び地域住民との触れ合いができる
 - ③ 中庭を配置して、利用者が外で遊べるスペースを創出
 - ④ コミュニティカフェ及び多目的室のスペースは災害時の避難スペース「福祉避難所」とする
- 個別の事業においては、以下の状況であります。

【居宅介護合】居宅介護・生活サポート・移動支援事業・訪問介護（介護保険）

法人収益全体の60%強を占める事業で今期も前年度に近い**153,187千円**を確保しました。

下期は前年度計上した補助金収入がなかったことおよび利用者の個別要因による居宅介護の利用減により前年度の実績を確保できませんでした。

次年度を見据え、行動援護等の他のサービス利用の促進及び担い手の確保に注力してまいりました。

【kids プチとまと】児童発達支援・保育所等訪問支援事業

令和5年度も幅広いサービス提供が認知され、利用者数が増え好調に推移致しました。

登録利用者数が年度末には30名と大幅に増えて、1日平均利用者も10名と定員の利用者数になりました。結果、前年比**7,576千円増の49,389千円**の収益を計上することができました。

【kids 花音】医的ケア含む重症児対象の児童発達支援事業

登録利用者数は相談支援事業所、医療機関等への働きかけが功を奏して11名となり、定員5名に対して、1日平均利用者が**3.2名になり、収益は前年比7,750千円増の26,725千円**を計上することができました。看護師の配置体制も整えたことも利用者数を増加させる要因となり、赤字幅を大幅に改善することができました。

【みつばち保育園】企業内保育所・地域枠による職員以外の利用可

期首の利用者6名（内企業内利用2名、共同利用1名、地域枠3名）から期末には利用者8名までになり、収益は昨年比**4,294千円増の16,996千円**と大幅に改善されましたが赤字は**▲3,062千円**

と前年比 891 千円と小幅な改善に留まりました。収益増に対して人員配置増が要因で、運営の方法含めて抜本的な対策を検討中であります。

2 事業活動実績

第二号第三様式 抜粋

【事業活動計算書】

拠点区分	サービス活動収益	サービス活動費用	サービス活動増減	内人件費	人件費率
居宅介護合 (生活サポート含む)	153,186,969	124,463,447	28,723,522	102,705,619	67.0%
kids プチとまと	49,388,770	34,177,010	15,211,760	26,605,279	53.9%
kids 花音	26,724,810	28,970,220	▲ 2,245,410	21,836,062	81.7%
みつばち保育園	16,995,529	20,056,481	▲ 3,060,952	14,156,268	83.3%
法人計	246,296,078	207,667,158	38,628,920	165,303,228	67.1%

3 重要施策

(1) 人材確保・人材育成

①サービスの提供において必要となる人材確保については、採用媒介を多様化して実施してまいりました結果、今年度は17名の採用をいたしました。

事業・施設	採用職種	人数	採用職種	人数	採用職種	人数	合計
居宅介護合	介護福祉士	2名	ヘルパー	2名	-		4名
kids プチとまと	保育士	2名	児童指導員	2名	指導員	2名	6名
kids 花音	看護職	3名	児童指導員	1名	指導員	1名	5名
みつばち保育園	保育士	1名	調理員	1名	-		2名
法人採用合計							17名

- ・指導員には送迎車両のドライバーも含めています。
- ・退職者数は法人全体で17名、内今年度の採用者の年度内退職者数は4名でした。
- ・本年度は昨年度に続き就業規則の改定を行い、基本給の改定などの処遇改善を行い、働き甲斐のある職場を目指した取組みを行いました。

②人材育成はどの事業・施設においても必要不可欠な課題であり、とりわけ居宅介護においては無資格者の採用も積極的に行っている状況から、初任者研修を始めとして、強度行動障害実践研修・虐待研修・同行援護研修・実務者研修他、介護福祉等資格取得およびOJTは積極的に行ってまいりました。

(2) BCP 取り組み強化

- ①大規模災害に備えた安否確認システムを1月より立ち上げ、模擬訓練を実施しました。ほぼ全員が1日以内に確認ができ、運用について一定のめどが立ち、次のステップである利用者への展開を検討します。
- ②危機管理マニュアルの感染症対策、虐待防止対策の各マニュアルを改定し、より実効性のある内容としました。